

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】令和4年4月21日(2022.4.21)

【国際公開番号】WO2021/144926

【出願番号】特願2021-570573(P2021-570573)

【国際特許分類】

F 2 5 D 1 1 / 0 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

F 2 5 D 1 1 / 0 2 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

【 F I 】

F 2 5 D 1 1 / 0 0 1 0 1 A

F 2 5 D 1 1 / 0 2 J

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年2月4日(2022.2.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【0006】

本開示に係る冷蔵庫は、被冷却物が貯蔵される貯蔵室が内部に形成され、前面が扉で覆われた箱状の断熱箱体と、断熱箱体に設けられ、貯蔵室の温度を調整する温度調整部と、断熱箱体に設けられ、温度調整部を制御する制御部と、断熱箱体に設けられ、扉が開かれた回数である開扉回数を検知する開扉検知部と、を備え、制御部は、扉が開閉される頻度が低い時間帯を示す不使用時間帯において、被冷却物の温度が凍結点以下になるように、温度調整部が貯蔵室の温度を調整する際に目標とする温度である目標温度を予め定められた温度である通常温度未満の温度である過冷却温度に設定し、開扉検知部が検知した開扉回数が閾値よりも少ない時間帯を不使用時間帯と設定し、不使用時間帯以外において、開扉回数が予め定められた特殊閾値範囲内である時間帯がある日を、目標温度に特殊な温度が

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被冷却物が貯蔵される貯蔵室が内部に形成され、前面が扉で覆われた箱状の断熱箱体と、前記断熱箱体に設けられ、前記貯蔵室の温度を調整する温度調整部と、  
前記断熱箱体に設けられ、前記温度調整部を制御する制御部と、  
前記断熱箱体に設けられ、前記扉が開かれた回数である開扉回数を検知する開扉検知部と、を備え、  
前記制御部は、  
前記扉が開閉される頻度が低い時間帯を示す不使用時間帯において、前記被冷却物の温度が凍結点以下になるように、前記温度調整部が前記貯蔵室の温度を調整する際に目標とする温度である目標温度を予め定められた温度である通常温度未満の温度である過冷却温度に設定し、前記開扉検知部が検知した前記開扉回数が閾値よりも少ない時間帯を前記不使用時間帯と設定し、前記不使用時間帯以外において、前記開扉回数が予め定められた特殊閾値範囲内である時間帯がある日を、前記目標温度に特殊な温度が設定される日を示す特

40

50

殊制御日と設定する

冷蔵庫。

## 【請求項 2】

前記制御部は、

前記特殊制御日の前記不使用時間帯において、前記被冷却物が凍結点以下になるように、前記目標温度を前記過冷却温度超かつ前記通常温度未満の温度である特殊過冷却温度に設定する

請求項 1 に記載の冷蔵庫。

## 【請求項 3】

前記制御部は、

前記不使用時間帯において、前記目標温度を前記過冷却温度に設定した後に、前記目標温度を前記通常温度を超える温度である昇温温度に設定する

請求項 1 又は請求項 2 に記載の冷蔵庫。

## 【請求項 4】

前記制御部は、

前記特殊制御日の前記不使用時間帯において、前記目標温度を前記通常温度超かつ前記昇温温度未満の温度である特殊昇温温度に設定する

請求項 3 に記載の冷蔵庫。

## 【請求項 5】

被冷却物が貯蔵される貯蔵室が内部に形成され、前面が扉で覆われた箱状の断熱箱体と、

前記断熱箱体に設けられ、前記貯蔵室の温度を調整する温度調整部と、

前記断熱箱体に設けられ、前記温度調整部を制御する制御部と、を備え、

前記制御部は、

前記扉が閉閉される頻度が低い時間帯を示す不使用時間帯において、前記被冷却物の温度が凍結点以下になるように、前記温度調整部が前記貯蔵室の温度を調整する際に目標とする温度である目標温度を予め定められた温度である通常温度未満の温度である過冷却温度に設定し、前記不使用時間帯において、前記目標温度を前記過冷却温度に設定した後に、前記目標温度を前記通常温度を超える温度である昇温温度に設定する

冷蔵庫。

10

20

30

40

50